びっくりしたこと

古屋はな

二月十三日におばあちゃんの家にいきました。ついた時いつもと反対がわのドアから出てドアをしめたらいっしょに小指もはさんでしまいました。いたくていたくてなくのをがまんしました。お母さんに見せたら、「おおげさだね。一年のころなんて足がいたいと太さわぎして、びょう院に行ったけどなんでもなかったじゃん」。と言われて、ショックでした。

次の日おやっぱりいたいので、びょういんに行きました。レントゲンをとる時、きびちょうで手がブルブルとふるえました。指の正面と横からレントゲン写真をとりました。げかがでてよび出されました。「正面の写真だとなんでもないなあー」。その時のお母さんの顔を見ると「ほおら」。と自信たっぷりでした。すると、「横からの写真にはこっせつ線と言う黒い線が見えるなあ。こっせつです」。先生はふつうは言いました。私とお母さんは顔を見合わせてわらいました。